



Press Release

2021年7月5日

トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、ジャカルタ中心部に倉庫を新設し、インドネシア向け EC 事業を強化

お客様企業の旗艦店として現地マーケットプレイスにおいて商品を仕入れ販売

トランスコスモス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝)の子会社で、インドネシアで EC 事業を展開する PT. transcosmos Commerce(本社:インドネシア ジャカルタ、代表 CEO:長田直人、以下、トランスコスモスコマース)は、ジャカルタ中心部に倉庫を新設し、アナリティクスの専門組織を立ち上げました。今後さらなる成長が見込まれるインドネシア市場において、EC 事業を強化します。



トランスコスモスコマースは 2018 年 11 月に事業を開始したインドネシア向けの EC 企業で、日本をはじめとする世界各国のお客様企業と消費者をつなぐ販売パートナーとして EC 展開を支援しています。オンラインリテールとしてお客様企業の旗艦店を請け負っているのが特徴で、現地 5 大マーケットプレイス(Shopee、Tokopedia、Bukalapak、Lazada、Blibli)において商品の仕入れ販売を行っています。CASIO、SEIKO の時計や、Vitabiotics の栄養補助食品などの販売実績があり、売上拡大に貢献しています。

トランスコスモスコマースは配送・物流業務においても高品質なサービスを提供しており、Tokopedia における 1~4 月のオンタイムデリバリーレート(期日までの配送割合)は 100%を達成しました。今後、さらに配送・物流業務を強化するため、2021 年 4 月にはジャカルタ中心部に倉庫を新設しました。7 月にはさらに拡充し、大型製品の取り扱いを開始します。

また、2021 年 6 月にアナリストの専門組織を新設しました。アナリストが作成するマンスリーレポートの品質はお客様企業から高評価を得ており、分析をもとにした施策によりお客様企業の売上拡大に大きく貢献しています。

トランスコスモスの ASEAN 市場向け事業は、ベトナム・フィリピン・タイ・マレーシア・インドネシアにオペレーション拠点を展開し、現地市場向けにコンタクトセンター、デジタルマーケティング、EC ワンストップサービスなどを提供しています。EC 支援サービスでは、お客様企業の海外進出状況や現地戦略にあわせて現地市場での展開を支援しています。今後とも変化の激しい EC 市場において、各国の市場向けに最適なサービスの提供を行い、お客様企業のブランディングと売上拡大に貢献していきます。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 30 の国と地域・166 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 48 の国と地域の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <https://www.trans-cosmos.co.jp>)